

【2024年度（令和6年度） 春季講座 講師による読み聞かせの様子】

読み聞かせでは、子どもたち（講座なので聞いているのは大人です）によく見えるように絵本を安定して持ち、絵本に体が被らないように姿勢を正して、全員によく聞こえる声で読んでいきます。

受講生は、実習や課題があります。

（吹き出しの内容は受講生のアンケートより）



絵本が好きなので、今まで自分で読んだり子どもたちに読み聞かせたりしてきましたが、読み聞かせをするうえで大切なことが数々あることを知り、勉強になりました。絵本を皆様の前で読むのは非常に緊張しましたが、良い経験になりました。

開講までの事前課題も講座の途中で出る課題も量が思っていたより多く、びっくりした。でもやりがいがあった。

先生の講座の内容や話が分かりやすく、楽しんで参加出来ました。プログラム作りは初めてで難しかったり、発表もすごく緊張したりしましたが、他の方々のプログラム内容や後の話し合いもすごく勉強になりました。

年齢に応じた絵本のプログラムの組み方を今回学び、対象の人数に対しての絵本の大きさ（見やすさ）や絵本の組み合わせなど難しく感じたが、とても学びとなりました。